

# あの 9,500 円 爆笑 PR 動画の続篇 「小諸がアツ・イー 第2弾 ふるさと市民」篇を 6 月 1 日に公開しました！！

長野県 小諸市役所(長野県東部地域、市長：小泉 俊博)は、全国で大きな話題となった制作費 9,500 円の PR 動画「小諸がアツ・イー」篇に続く第 2 弾の本篇を、YouTube(小諸市公式チャンネル)に 2017 年 6 月 1 日に公開しました。

第 1 弾では、“信州小諸には良いものがたくさんある！”という内容で動画を自主制作。低予算、手作り、おもしろ P R 動画として大いに話題となり、小諸市の「ふるさと納税」の前年度比約 8 倍にも寄与しました(平成 27 年度 679 万円→平成 28 年度 5,213 万円)。市長の体を張った演技やシュールな展開に、「思わず吹き出す P R 動画」として、公開から 6 カ月経ったいまでも再生回数が伸び続けています。今回公開したシリーズの第 2 弾は、注目された第 1 弾を上回る「おどろき」「ハラハラ」「爆笑」の動画です。



## 本篇で、全ての謎が明らかとなる

第 2 弾本篇は検索エンジンで、「小諸市公式チャンネル」と検索していただき、トップページよりご覧ください。  
なお、再生リスト(小諸市シティプロモーション)内でも視聴可能です。  
URLは、こちら <https://www.youtube.com/user/komorocity>

### ■第 2 弾のテーマは、新事業「小諸ふるさと市民」

第 1 弾は「ふるさと納税」をテーマでしたが、第 2 弾は今年 6 月からスタートする新事業の「ふるさと市民」の PR を目的とした動画となっています。

「ふるさと市民」とは、小諸市を応援してくれる小諸市外の全国・全世界の方を対象にしています。小諸市の情報拡散をしていただく代わりに、たくさんの特典やサービスを提供させていただきます。

◎小諸市の施設入場料が特定日に無料（毎月、最終金曜日から3日間）

対象施設：懐古園、藤村記念館、小山敬三美術館、小諸義塾記念館、小諸高濱虚子記念館、  
小諸高原美術館・白鳥映雪館（各施設の大人料金：計1,300円分）

◎下記サービスも実施予定

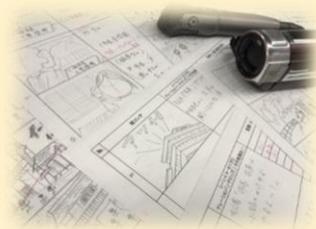
- ・メールマガジンの配信（インターネット利用者のみ）
- ・抽選による小諸の特産品等プレゼント
- ・ふるさと市民限定のふるさと納税返礼品の設定（小諸市への直接申込みに限る）。
- ・ふるさと市民限定イベント（歓迎会、味覚、体験会等の実施）
- ・市内協賛店での割引サービス

小諸を応援してくれる「ふるさと市民」を全国に増やし、来訪者の増加、移住・定住者の増加をめざし、小諸を元気にすることを目的とし、動画の公開と併せて6月1日から募集開始しました。登録者目標数は、小諸市民人口の2倍以上にあたる10万人です。

※制度内容等は、運用により変更する場合がございます。

## ■今回も自主制作で、手作り感が満載！

第1弾と同様、自主制作となっており、専門業者への委託は行っていません。  
絵コンテ作成、撮影、編集は市役所担当者1名で行っています。



## ■市民や地元高校生の参加型の動画に

今回は市民の方や「小諸センゴク甲冑隊」にも参加していただいたほか、小諸高校音楽科生徒によるプロ顔負けの合唱をBGMとして使用しています。もちろん、第1弾に引き続き小諸市長や悪の集団、そして地産地消推進キャラクター「こもろん」が熱演します。

## ■制作費は、またしても必要最小限で

第1弾の制作費は、職員の出演、撮影、編集等の稼働を除いて衣装代の9,500円のみでした。第2弾も第1弾と同様、外部専門業者へ委託せず全て職員による手作りで、なるべく経費をかけず知恵と汗を振り絞り制作しています。第1弾で使用した衣装（9,500円）はそのまま流用、第2弾では小道具代として新たに計324円の支出です。

### ■長野県小諸市とは

2016年12月1日現在の人口43,014人。長野県小諸市は、雄大な浅間山の南斜面に広がり、市の中央部を千曲川が流れる詩情豊かな高原都市です。東京から約150km。車で2時間半、電車で約1時間半とアクセス抜群です。軽井沢町からは車で30分です。

### ■データについて

本編・予告編の動画データは、“ファイル転送サービス”を使用しEmailにて送信いたしますので、下記アドレスにご依頼のメールを送信していただきますようお願いします。

### ■問い合わせ先

小諸市役所 企画課 情報戦略推進係 係長：山本・担当：小林  
Tel.0267-22-1700 Eメール joho@city.komoro.nagano.jp